

唾液の採取方法と注意事項

(/ ())~(/ ())に唾液を採取し、(/ ()) までに
回収場所： _____ まで提出ください。

【1】注意事項 ※正しく検査を行うために守ってください。

- 採取キットは唾液採取前、採取後に関わらず常温で保管してください。
- 採取前1時間以内に水以外の飲食、喫煙、歯磨き、マウスウォッシュなどは、絶対に行わないでください。(水の摂取は制限ありません。)
- 採取キットの漏斗部は使用前に絶対に回さないでください。
- チューブの黒い線を超える量の唾液を入れてください。

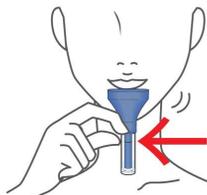


【2】唾液の採取方法

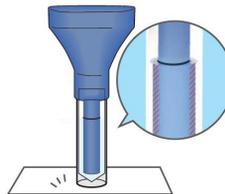
① チューブの下についているキャップを取り外します。



② 黒い線を十分に超えるまで唾液を入れます。



③ チューブの底を軽く叩いて唾液をそこに落とします。



④ 漏斗部分を回して取り出し保存液をチューブ内に入れます。



⑤ キャップを回して硬く閉めます。



⑥ チューブを30回以上回転し混和します。



⑦ QRコードのラベルをチューブに貼り付けます。

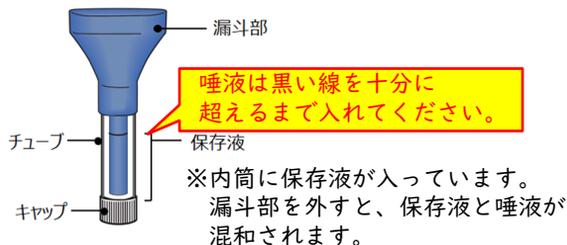


※QRコードの読取りは不要です。

⑧ 再度、蓋が締まっていることを確認し検体立てに入れる



※検体立ては20個、50個用ががあります。



⚠ 採取時の留意事項

※測定結果が「判定不可：検体不良（検体量不足等）」と報告されるケースが発生しております。
原因の殆どが、唾液量不足によるもののため、採取時は下記の留意事項をお守りください。

唾液を少しずつ採取すると、唾液が泡立って、正確な量の採取がしづらくなるため、唾液を一定時間（5分推奨）口の中に含んでから、**容器の黒い線を超える量を採取**してください。

不足の場合、さらに5分程度、唾液を口に含んでから採取し、追加してください。